

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	コミュニケーション_Ⅱ		TCR213
講義名（コード）	TCH_コミュニケーションⅡ_E		TCR213E
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	白戸 直美	時間数	30
成績評価教員	白戸 直美	講義期間	秋学期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	・専門力における、サービス分野の字ひの中で、学生がホスピタリティの基本を理解しマナー・プロトコール知識の習得、及び演習を通してビジネス社会の基本ルール（職場常識）を理解できるようになる。
全体の内容と概要	・ビジネス社会において相手を理解し、より良い交流をするために不可欠なビジネスコミュニケーション能力を世界に通用するグローバルスタンダードである「プロトコール」を通して学ぶ。
授業時間外の学修	・授業開始までに、必ず一読してくること。 ・復習課題としてレポートの提出を求めることがあります。
履修上の注意事項等	・ビジネスコミュニケーション「プロトコール」の授業であると心得、授業中の態度、及び言葉遣い等に気をつけること。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	・後期オリエンテーション	・後期オリエンテーション・授業の受け方 ・予習復習への取組等について
2	・服装のマナーについて理解する	・服装の歴史・和装と洋装の成立 ・T P Oに合わせた着こなし
3	・「冠」のしきたりについて理解する1/3	・「冠」とは何か ・日本のしきたりに影響を与えた陰陽道
4	・「冠」のしきたりについて理解する2/3	・日本の主な通過儀礼 ・その他のお祝い事
5	・「冠」のしきたりについて理解する3/3	・出産にまつわるお祝い ・入園、入学祝い
6	・「婚」のしきたりについて理解する1/2	・結婚の変遷 ・婚約、結納
7	・「婚」のしきたりについて理解する2/2	・結婚式のマナー ・披露宴でのマナー
8	・「葬」のしきたりについて理解する1/2	・「葬」とは何か ・葬儀や告別式のしきたり
9	・「葬」のしきたりについて理解する2/2	・葬儀告別式でのマナー ・法要でのしきたり
10	・「祭」のしきたりについて理解する1/2	・1月（正月）の行事・2月・3月…
11	・「祭」のしきたりについて理解する2/2	・7月の行事・8月・9月…
12	・お付き合いのマナー、コミュニケーションを理解する1/2	・喜ばれる贈答 ・手紙のマナー
13	・お付き合いのマナー、コミュニケーションを理解する2/2	・コミュニケーション ・公共の場におけるマナー
14	・後期期末試験	・後期期末試験の実施
15	・後期期末試験 F B	・後期の総括および後期期末試のフィードバックを課題形式で実施

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	マナー&プロトコルの基礎知識／マナープロトコール検定問題集
参考文献・資料等	文部科学省後援マナー プロトコール 大人のマナー講座
備考	